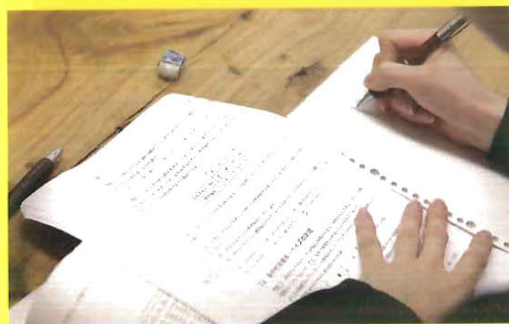


社会人のための数学教室 すうがくぶんか



教

学と聞いただけで苦い記憶がよみがえる人もいるだろう。でも、もうちょっとできたら好きになれるかもしれないと思わないだろうか。そんな社会人のために開いているのが「大人のための高校数学入門」だ。この入門講座は「社会人のための数学教室」のなかの一つのコースだ。ほかに「初級統計学」や「金融工学入門」といった仕事に直結しそうな



数学教室は社会人が学びやすいように平日の19時から、あるいは土日に開講している。一方的に講師が話すのではなく、受講生がお互いに議論する場も大事にしている。リラックスして学べるのがいい。テキストや教え方は、数学教室で学んで終わりではなく、その後も学び続けられるように工夫している。

コースもそろえているが、この教室ならではのといえばやはり高校数学を学び直せるコースだろう。教室を運営する(株)すうがくぶんかの代表で、かつて東京大学大学院で数学教育を専攻した瀬下大輔さんはコース開設の理由をこう話す。「学生時代、文系の学生が自然科学に興味があるにもかかわらず、数学ができないうちに勉強をあきらめて

しまうのがもったいないなと思っていました。微分・積分や線形代数を学んでおけば理系が読む本も理解できますし、最近では経済全般において数学がわかったほうが有利です」
高校数学入門は毎週1回2時間のペースで進み、1年かけて修了。数の世界、因数分解から入り、三角関数、数列、ベクトル、微分、積分など数I・A・II Bの範囲を網羅する。現在15人ほどが受講中だ。入門編のあとには完成編が控え、こちらは数IIIと大数学を少しだけかじる。
瀬下さんは「微分・積分をやらないと本当に数学を味わったことにならない」と言う。

「実はですね、高校に入ってからなぜあんな面倒な数学を学ぶかといった微分・積分を理解するためのんです。だから微分・積分抜ききの数学は、たとえれば素振りばかりしていて、実際にボールを打たせてもらえない状態に等しいんです」
微分・積分が理解できると統計などに役立つそう。これまで受講した人は、10代から80代までと幅広い。



- コース名
大人のための高校数学入門
(毎週日曜日・1年間)
●受講料
月額1万円(ほかにテキスト代)
●申し込みの時期
随時
●住所
東京都新宿区西新宿7-4-4
武蔵ビル5F Hapon 新宿
●電話番号
03-6276-9978
●ウェブサイト
<http://sugakubunka.com/>

高校時代、どこかでつまづいた人たちが多く、すでに入門編を終えた大手コンサルタント会社の30代のビジネスマンもその1人。
「高校のテストで赤点を取るなど数学には苦手意識がありました。でも学生時代のように嫌な反復学習をやらされるわけではなく、自分のペースで取り組んでみると面白いんです。いつも答えのない仕事をしていますから、解答が一つというのもいいし、解けたときの快感がたまりません。頭の芯が熱くなるまで考えることって今はめったにありませんからね」
受験勉強から解放されたあたためて学ぶ数学は新鮮だ。むしろ「社会人のほうが学びにアドバンテージがある」と瀬下さんは言う。
「さまざまなことを経験し、抽象的なことを理解する力もついています。たとえ話をしても理解しやすいです。株価分析のときはこう使おうです。よと説明するとノリもい(笑)」
テストの点数を気にすることなく、興味のみで数学を学んでみる経験は、とても新鮮に違いない。